



(今回の題字は小海文子さんです)

穏やかに新年を迎えたセンターでしたが、今はコロナウイルスで大変な世の中になってしまいました。こんな事は全員初めてですが、自分達にできる予防はすべてやり、収束するまで、しっかり頑張りましょう。

冬季交流会

大太鼓をたたきながら踊るように突然入場してきたゲストに皆さんはびっくり！サプライズゲストは松之山の久保田さん。力強く太鼓をたたいたり、しっとりとした語りを聞かせたり…この若さで多才な技芸で、感動のステージを届けてくれました。ステージを後にする久保田さんを引き留め、逞しい腕を触らせてもらうご利用者もいて刺激になった交流会でした。



「47都道府県の内、名字に使われていない県が二つあります。どことどこでしょうか？」など…10問のクイズ全てが名前に関するもので皆さん四苦八苦して解きました。(謎中`難産:ゞ景)

職員の出し物は「ヒゲダンス」盛り上がりました!! 職員も楽しんでやっています!



季節の行事

ちんころ作り

年々、腕をあげている方、そうでない方、中には節季市に出したい位の物もあり、楽しいちんころが出来ました。



ひなまつり創作

今年は折りたためるコンパクトな雛人形を作りました。ヒゲをつけたり創意工夫でさらにかわくなりました。



身障センター日々の活動

月 書道教室

年賀状の宛名書きや、祝儀袋の書付けなど日常生活に活かすことのできるご指導もいただいています。ベテラン、初心者、それぞれのレベルで作品作りをしています。



ご利用者に聞きました！

- Q 教室はいかがですか？
 A 書いていると楽しいです。
 Q 他にやってみたいことは？
 A パソコンをやりたい。

火 絵画教室

テーブルに飾った草花、風景の写真などを題材に自由に楽しく筆を動かして描いています。

「私の人生 1/3 は忙しい、1/3 は痛い、1/3 はセンターで過ごしている」と絵を描きながら人生を語る人や、世間話をする人、集中して描く人、様々です。

そんな時間が心を癒してくれるのかも・・・



わかっふえ「絵手紙」展示

水 機能訓練

理学療法士が作成した個人に合ったメニューをその日の体調にあわせ、無理なく、楽しく続けています。

柔軟体操。腰上げ 10 回！
 最初は出来なかった方も今ではこんなに楽々！
 たとえ週 1 回でも
 【継続は力なり】ですね



木 手芸教室 折り紙教室

月に一回折り紙教室、二回手芸教室を行っています。女性の方が多いため手より口が動いてる?? 笑い声が絶えません。

身体が不自由なのを物ともせず、作品はみな見事な物ばかり。



ピエロ



ちりめん布うさぎ

金 写真教室

月に二回行っています。撮影会に出かけ、指導を受けながら、ひたすらシャッターを押します。撮影したデータを見ながら勉強会も行い、講師の親切丁寧な指導で全国や県の写真展では優秀な成績を収めています。



撮影会風景「節季市」「千手観音堂」

目 ふれあいクラブ

グループホーム在住の方が、地域の中でより充実した生活を過ごせるように毎月第2.4日曜日に開催しています。季節の行事などを大切に、軽体操、外出、創作、カラオケなど元気に楽しく活動しています。



クリスマス



豆まき



ひなまつり

日頃の活動

月～金

各教室を行っていますが、午後の活動にゲームやしりとりなど、体と脳をトレーニングしています。



リズムに合わせてお隣へ♪

「鬼は外！
福は内！」
皆さんに福が
たくさん来ます
ように！



ふれあいクラブ

新年会を行いました。体を使ったゲームで盛り上がり、昼食には松代までラーメンを食べに行きました。



昼食のラーメンは、とっても美味しくて汁まで飲み干す人が続出！



Happyバレンタインデー

「自分にご褒美を」と題して職員手作りのミルクレープを皆さんで食べました。ミルク、レープではなくミル、クレープです。初めて食べる方もいて（私もです！）どうやって作るの？また食べたい！などの声も聞かれ賑やかに過ごしました。



ランチ会

「そばの郷^{あぶざか}Abuzaka」へ行ってきました。評判を耳にし、一度は行って見たかったと喜びの声が！参加希望が多く2回に分けて開催しました。地元の食材を使った優しい味のごちそうと、にこやかな店員さんに癒されて来ました。



第7回 写真コンテスト



教室で撮影した写真を、センターご利用者全員が自分のお気に入りの一票を入れるコンテストです。一枚一枚の撮影者の想いも感じながら、じっくりと選びます。選ぶ方も選ばれる方も楽しんでます。



関谷センター長 退任挨拶

この度、令和二年三月末を持ちまして、身体障がい者福祉センターを退任することになりました。顧みますと、福祉のまったく解らない私が五年間もの間、職務を全うする事が出来たことは偏に、利用者様、職員皆様方からの温かいご支援と、ご協力の賜物と心から感謝申し上げますとともに、厚くお礼申し上げます。

思い起こせば、職員手作りの企画運営による交流会・つどい事業、遠方外出、障がい者とは思えないほど熱の入った運動会等々、楽しい事ばかりが思い出されます。事業の最後には必ず「最高だった」「楽しかった」「ありがとう」と言う利用者様からの言葉を聞くたびにほっとしたものです。

障がいがあるからこそ、何事も乗り越える努力を惜しまない姿に、また心を打たれたのも事実であります。

今後におかれましては、身障センターが地域の障がい福祉サービスの拠点施設となり、ますます繁栄されますとともに、利用者様、職員皆様方のご健康とご健勝を心から祈念申し上げ退任の挨拶といたします。

関谷センター長は、平成27年4月から今日まで長きに渡りセンター長を務めていただきました。ご利用者はもとより、職員からも慕われていました。普段は豆炭に目鼻をつけたような顔をして、冗談ばかり言っている方ですが、実はご利用者思いで職員のことも忘れない相思相愛!?の間柄でした。あの「後ろから抱いてもいいかい?」をまんべんなく職員（一部を除く）に言っていましたね。人懐っこい笑顔で場を和ませ、大事なことはしっかりこなす、頼りがいのある方でした。そして、職員の誕生日は決して忘れないジェントルマンでした。職員一同感謝しています。

これからもお元気で活躍される事をお祈りしています。5年間お疲れ様でした。

身障センター 長老T子 ついにスマホデビュー!!

「スマホは必要ない! 電話とメールができれば十分!」とずっとガラケーを使っていたT子。

夫から勧められスマホにしたのはいいが、使い方がわからず四苦八苦。覚えたマイク機能を使いスマホに話しかけるが、なまっているのか認識されず。さらにGoogle(グーグル)を「グルグル」と言う始末。

K山「ちょっと見せて「これ新品? 画面汚いんだけど。しかもフィルムの中がホコリだらけ。」

T子「純正のフィルムは高いから100円ショップのフィルム買ったんだよ。だけどサイズが合わなくて切って貼ったの! テヘッ」と、なんとも適当なT子。

T子「電話帳が全部移動してないからドコモショップに苦情を言いに行こう」と言うが他の職員に見てもらおうと使い方がわからなかっただけ・・・そんな姿を冷やかな目で見ると職員達でした。

果たしてT子がスマホを使いこなす日は来るのでしょうか・・・